

フレームレートが著しく低下する問題について

以下の条件下でご利用の場合、フレームレートの著しい低下等の症状が発生することがあります。

1. 該当パソコン：第4世代(Haswell)以降のプロセッサを搭載したWindows OSのパソコン
2. 該当ソフトウェア：WraySpect2.5以前

問題の解決方法はご利用のカメラ機種により異なります。以下の手順に沿って解決方法をご確認ください。

NF120・NF130・SR130・SR130M・SR300・CL500をご利用の場合

→第4世代以降のプロセッサを搭載したパソコンでは問題が生じることがあります。第3世代以前のプロセッサを搭載したパソコンをご利用ください。プロセッサの確認方法は後述の【A パソコンのプロセッサの確認方法】をご参照ください。

NF300・NF500・NF1000をご利用の場合

→シリアル番号により解決方法が異なります。カメラ本体に貼付のシリアル番号のうち、**末尾6桁の数値**をご確認ください。

末尾6桁が**311999**以下（例：「S/N:KC300**304025**」）の場合

→第4世代以降のプロセッサを搭載したパソコンでは問題が生じることがあります。第3世代以前のプロセッサを搭載したパソコンをご利用ください。プロセッサの確認方法は後述の【A パソコンのプロセッサの確認方法】をご参照ください。

末尾6桁が**312000**以上（例：「S/N:KC500**312076**」）の場合

→ソフトウェア・ドライバ・ファームウェアの三点全てをアップデートすることにより問題解決が可能です。後述の【B ソフトウェア・ドライバ・ファームウェアのアップデート】をご確認ください。

A パソコンのプロセッサの確認方法

例) Windows10の場合

- 1) デスクトップ左下のスタートメニューをクリックし、検索バーに「システム」と入力し検索します。選択肢に表示された「システム」を選択し、コンピュータの基本的な情報を表示させます。



- 2) プロセッサの項目、CPU種別（coreTM i7など）の**後に続く数字**を確認してください。



3200など、頭の数値が4未満→第3世代以前のプロセッサのため、問題なくご利用いただけます。

6500など、頭の数値が4以上→第4世代以降のプロセッサです。問題が生じることがあるため、第3世代以前のプロセッサを搭載したパソコンをご利用ください。

フレームレートが著しく低下する問題について

B ソフトウェア・ドライバ・ファームウェアのアップデート

1. ソフトウェア・ドライバのアップデート

以下のホームページより最新版のソフトウェア（WraySpect V2.6以降）および最新版のドライバ（WRAYCAM Driver Version7.0以降）をダウンロードし、アップデートしてください。

<http://www.wraymer.com/login.html>

アップデートの手順については、WRAYCAM取扱説明書P.38をご参照ください。

2. ファームウェアのアップデート

ソフトウェア・ドライバのアップデートが完了したら、パソコンにカメラをUSBケーブルで接続し、ソフトウェア上でファームウェアのバージョンをご確認ください。（右図参照）



ファームウェアが**b203**、**b204**、**b209**のいずれかの場合
→既に最新のファームウェアのため、アップデートは不要です。

ファームウェアが**上記以外（例：A201）**の場合
→問題解決にはカメラ本体のファームウェアアップデートが必要です。
ファームウェアアップデートは弊社でカメラをお預りしての有償対応
（税込¥7700-および送料¥1100-）となります。ご希望の場合は弊社までご連絡ください。

株式会社レイマー 担当宛 TEL：06-6155-8230